

# レコード軽術

2019  
4.1  
No.62



激論！「やってる感」だけで良いのか

古田秀和「之も楽しむ者に如かず」



とじ込み  
今月の資源保護

元号が代わりました

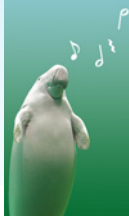


南西諸島から武器が消える日を目指そう



グレツキ 交響曲第3番

悲歌のシンフォニー



デニー翁長指揮  
普天間交響楽団



この覆面指揮者はだれでしょう？

ディスクを買うと付いてくる応募ID番号で当社サイトにログインし、入力した名前を送信して下さい。

正解者の中から1名様に自家用車が当たります

小菅レコード



激論！

## 「やってる感」だけで良いのか



マーラーやブルックナーなどの長大な曲を聴衆にいかにして飽きさせずに演奏したらよいかが永田町管弦楽団始めとする主要なオーケストラの指揮者が集まって討論会が行われた。司会は望月礒子さん。予定では永田町管弦楽団からもう一人菅偽偉氏が出席する予定だったが都合でネット経由の参加となった。

司会（望月） ここにいらっしやる方のう

ち一番長く常任指揮者を務めてられるのは永田町管弦楽団の安倍さんです。長い曲をやる際の心構えは何でしょうか。

安倍 ええとですね、演奏に緊張感があれば聴衆を飽きさせないことにつながっていきますので、最大限の努力をしてきたつもりでございます。

司会 それは当然ですね。伺っているのは飽きさせないための秘訣は何でしょうかということですので、もう一度お答え下さい。

安倍 演奏する曲はそれぞれ違いますので、個々の問題に対してはお答えできません。

司会 あのですね、壇上にいらっしやる指

揮者の方々も、会場に来ていただいた皆さんも、知りたがっていることは、音楽の専門家はどのように楽曲に向かい合い、何を伝えたいのかです。それが分ければ演奏会に足を運ぶ人も増えることでしよう。例えばブルックナーではいかがですか？

安倍 長いのは飽きますよ。肝心なのは冒頭。何かすごいことが始まると印象づけておき、最後にもう一度本気でやれば聴衆は付いてきます。あのね、心ときめきは75秒と言いまして、序奏から第一主題に移って75秒も経過すればほとんどの人は第一主題の始まりがどんなだったか憶えてませんよ。

**司会** そのような期待だけ持たせて結果知らずでは「やるやる詐欺」ではありませんか。

**安倍** まさしくご指摘の通りでありまして、それを避けるために再現部や変奏で解釈を変えるようにしています。「三本の表現」と呼んでいます。

**司会** 要するに、その変化が続くことで盛り上がりが不足しても「やってる感」が出て飽きられないということですね。

**枝野** 途中から失礼。安倍さんのやり方では音楽に込められたストーリーや理念はどうなっちゃうんですか。私なら基本的に何の変化もない曲をうんざりしながら聴いているだけです。

**安倍** そうはおっしゃるけれど、あなたの演奏会でどれ程お客が来ましたか？ 理念を語っても客がいないのでは話になりませんよ。

**間随** うちには客に合わせ臨機応変。筋を通すことより音楽に維新をです。

**志位** 筋を通す事が悪いという風潮の中で、我々はぶれずにやって来たからここまで続いたのです。それが王道だと思っています。

以後も議論は続いたが、会場の使用期限に迫った結果、司会の制止に従って討論会はお開きになった。



古田秀和

Hidekazu FURUTA

## 之も楽しむ者に如かず

● マーラー 交響曲第九番

春の訪れは三寒四温を経てと言われていた。しかし、これも温暖化の影響だろうか、寒暖の振れが年々激しくなっているように感じる。私だけが歳のせいでそう感じるのではなさそうだ。ツクシの芽やハクモクレンの花も今年は今一つ。まだ寒い頃、じっと待っていた春の陽気に芽を出したものの、激しい寒気の揺り戻しに力尽きてしまったのだろうか、来年の春は趣が変わっているかも知れない。

よく散歩する川沿いに公有地らしいが住宅が三軒建つほどの空き地がある。雑草が伸びすぎると枯れ草に火が付いたときに危険なので時折刈り込まれる

が、それ以外はほったらかし。生態系と呼ぶには狭すぎるがひとつの世界がそこにある。名も無き草や昆虫たちの勢力地図は年々変化しているのがわかる。それは内部抗争に明け暮れる国家の縮図のようでもある。風や鳥などによって外来者がやって来ることもある。自然災害で多くの生命が失われることもある。いろいろな状況の中で生命がうごめいているのだ。

この春の訪れを待たずして力尽きた生命のことをふと思う。どの生き物にも暮らしている世界がある。彼らの世界の中でそれぞれが寒暖の波に合わせ希望

と絶望を繰り返しつつ生き、最後の波で死を迎える。

「諸君、喝采したまえ、喜劇は終わった」と言い残して死んだとされているのがベートーヴェン。意図したことは何だったのかはもとより事実の真偽すら疑わしいのだが、最後の弦楽四重奏曲を聴くと何となく理解出来なくもない。回想の中の深い悲しみの叫びに続く吹つ切れたような軽さは人生に喜劇を見出して悟った者が得た境地だろうか。

一方、マーラーの最後の交響曲九番ではまるで寒暖の波のように生きようとする意欲と諦観が繰り返され、あたかもマーラーの苦闘にリアルタイムで接しているかのように迫ってくる。

どんな生き方をした人がいたかを知り、自らその人の生き方を学び、次の世代を担う人に伝える、このような行為が出来るのは人間だけである。文化が時空を越えた伝達手段となっている。歴史の一コマはそれぞれ違っていて、同じ事実は繰り返されないが、歴史の中に生きた人の想いは芸術作品の中に生き、何百年を経ても伝えられる。それこそ知恵の本

質であり、人類の存続を可能にした手段の一つなのだ。

空き地の生物たちは生存競争に精一杯で生態系全体の存続などには構ってられないし、生存競争に敗れてしまった種は原因は何だったのか絶滅する前に教訓として残すことも出来ない。しかし、我々は文化がある。おかげでこの地球はより平和で住みよくなってきたのだろうか、そう思うと今の現状はいささか心許ない。権力を手にした政治家が歴史を正視せず自らの利益第一で行動する、これは突き詰めれば先祖返りへ向かっているのではあるまいか。

せめて今は次の秩序構築への端境期に過ぎないのだと諦めるしかないのか。寒暖の波と共にこれからの世界の展望も揺れ動く。

本稿は故・古田秀和氏と親しかった某氏から遺稿としていただきました。感謝に堪えません。（編集部）

# 新譜 月評

2 0 1 9

4.1

交響曲 金虚建志

協奏曲 歌咲風邪彦

ビデオ・ディスク 朝墓公三

## 4月号新譜月評

■ブルックナー：交響曲第四番「ロマンチック」

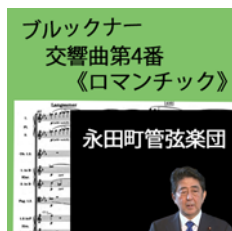
安倍三振指揮

■ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第五番「皇帝」

ラルトー指揮

■モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」

永田町管弦楽団初のブルックナーである。ブルックナーの演奏にまわりつくのが版の問題。この交響曲四番に関しては作者自身の改訂が二回なされ、さらに弟子による改訂版、さらにはマラー編もある。それぞれ短縮や入れ替えもなさ



■ブルックナー：交響曲第  
四番「ロマンチック」

安倍三振指揮 永田町管  
弦楽団

れ、相当なブルックナー好きでも混乱するほどである。

この演奏はどの版によるのか明示されていないが今日ハース版として使われている1880年に改訂された版に沿っている。

演奏は雄弁な個所は随所に現れるが全曲聴くのはいささか疲れる。美しいメロディが現れたかと思うと十分堪能できないまま主役の座から降りる。これはブルックナーの作風であるといえばそれまでだが、竜頭蛇尾というか、大風呂敷を広げて期待を持たせたはいいが、その後の展開なしという状況が延々と続くのだ。不満を感じた頃にはその前にどんな曲想が奏でられたか忘れている。最初は格好いいがあとは無責任というスタンスだ。

さらに問題は、前述のようにハース版を使った演奏のように聞こえるのだが、実際オーケストラで弾いた人によるといくつかの部分で改変があるという。要するに、細かな弾きにくい音型は同じ音の

刻みに入れ替えて誤魔化しているのだ。技倆不足によるインチキか怠慢かわからないが、作曲者を冒瀆する行為であることには変わらない。

そこで、永田町管弦楽団の楽譜を管理するライブラリアンに問題のある個所を譜面にて指摘し、問い合わせたが、一カ月以上も待たされたあげく黒塗りの譜面が戻ってきた。黒塗りにしたところで、耳のよい人ならばおかしい改変がなされていることは採譜できるだろう。聴衆を上から目線で見えていない態度には腹が立つ。日本を代表するオーケストラと言われて久しいが、かくなるおごりが積み重なりと暗澹としてくる。せめて常任指揮者だけでも交代できないものか。

2015年以来幾多の曲折を経て一時は演奏会の開催すら危ぶまれた協演がようやく実現し、ディスクになった。裏には移民問題がある。これまでイギリスは移民に寛容で、ユニオンジャックの旗の下、旧植民地からの移民にはイギリス国



■ベートーヴェン：ピアノ  
協奏曲第五番「皇帝」

ラルトー指揮 ブレグ  
シップ管弦楽団 メーイ  
(p)

籍を与え、英連邦（旧植民地など加盟約50カ国）に住む住民には選挙権を与えているほどだ。

ところが、イスラム国に代表されるイスラム過激派のテロなどで国民感情は様変わり、移民に不寛容な国民感情が高ま

る。その風に押されイギリス人楽員のみから成るオーケストラを作ろうと結成されたのがこのブレグシップ管弦楽団である。常任指揮者にはドイツで活躍してきたイギリス育ちのラルトーが就任、順調な滑り出しをしたかに見えた。

しかし、協奏曲のソリストにメイイが選ばれたあたりから事態は混沌。レコード会社との契約上収益がEUにすべて持つて行かれるとか、「氷の女王」と揶揄される演奏スタイルが楽団員から反発を買うとかで、リハーサルもままならぬ状況が続いた。

言うまでもなく、協奏曲の演奏にはオーケストラとソリストとの共感が大切。どちらかが仕方なく合わせているような状

態では聴衆に音楽を伝えることは出来ない。「合意なき協演」などあり得ない。なのに、よく演奏が収録されたものだ付属の解説を見たら、指揮者が演奏に先立ち次のような挨拶をしていたことがわかった。

「実は私はメイイ氏の構想に完全に賛成というわけではありません。でも、なぜこの曲を指揮するかと言えば、メイイ氏の演奏には、驚くべき新鮮さと説得力をもつて迫ってくる瞬間があるからであり、私たちは誰でも必ず何かを学び取ることができるからです」

1962年、ソリストにグールドを迎えたバーンスタインの演奏に際しての前口上が甦ってきた。

ビデオ・ディスク欄でアニメーション映画を取り上げるのはこれが初めてだろう。内容は完全にオペラ。製作会社は中国となつてゐるが、該当する会社は見つからなかった。正規に輸入された物か疑わしいが、興味ある作品であるゆえ取り



■ モーツァルト：歌劇  
「フィガロの結婚」  
ハヨライナーズ製作のアニメーション映画

上げた。

中国では「くまのプーさん」の映画は上映禁止になつてゐる。プーさんの風貌が習近平国家主席と似ていて、「プーさん」は習主席を指す隠語となつてゐるからだ。そのことを念頭にこの作品を観るといい。

「フィガロの結婚」の原作はフランスの劇作家ボーマルシェによる風刺的な戯曲で、貴族を痛烈に批判しているゆえ、たびたび上演禁止になった。モーツアルトによるオペラは1786年に初演。風刺が弱められているといえども貴族にとっては危険な作品だった。映画「アマデウス」の中でモーツアルトの提案にヨーゼフ二世がのけ反るシーンを憶えておられる方も多いだろう。

オペラの舞台はアルマヴィーヴァ伯爵の邸宅。主人で女たらしのアルマヴィーヴァ伯爵が「プーさん」そっくりに描かれている。デイズニーのアニメを思わせる華やかな色調で、違法にコピーされたのではないかと感じる。そもそも、アニ

メ製作は人手がかかるゆえ、中国国内で「プーさん風刺」の作品を隠れて作ることは無理。著作権に関する意識も薄いゆえ、他作品からのコピーで短時間で作り上げたのではないかと推測出来る。それはともかく、歌手もオーケストラも水準を行く出来栄え。これもコピーでなければいいが。

フランスでは「フィガロの結婚」の初演から三年後にバスティーユ襲撃事件が起こり、それを契機に身分制や領主制を廃止に向けての革命が勃発する。思えば本年は革命230周年。思いがけない国で風刺が語られ、自由・平等・博愛の精神が受け継がれていくのであろうか。混乱なきを願う。

# 伴奏入れ替えツール アヴェ・マニア発表

グノーの「アヴェ・マリア」はバッハの平均律クラビール曲集の最初の曲にグノーが作ったメロディを重ねたものです。あなたもタブレットで剽窃してみませんか？

調性およびコード進行は可能な限り自動調整されます



上の例ではアヴェ・マリアは「白鳥」が泳ぐ水の上で歌われます。

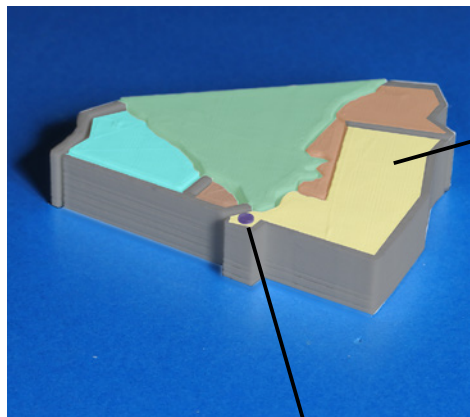
(注意) 本プログラムは安倍官邸とは関係ありません。公文書では「ヴェ」は使わず「ベ」を使うことになりました。ましてや安倍晋三のマニアでもありません。

# 高性能スピーカーインシュレーター 発売

床への有害な振動を抑え  
クリアな低音再生を実現



異なる弾性の7個のパーツで構成



特許：超軟弱プレート

特殊液注入口

超軟弱プレートの内蔵液は  
市販のマヨネーズでもOK



平和と文化の音響空間のリーダー

辺野古音響

# 北からやって来た？ 謎の難破船



日本海側の海岸に難破船の漂着が相次いでいる。漁船が多かったが、最近事情が変わってきた。旗や衣装など政府のイベントなどに使う予定だったのが使われずに積み込まれている。アメリカ国旗と思わせるものもある。もし米朝会談が成功していたら平壤でパレードが行われ、壮大な人文字でアメリカ国旗など米朝新時代を象徴する演出がなされたろう。それを見越して準備していたのが無に帰した結果の廃物かも知れない。

単なるゴミを乗せた船が難波しただけというには疑問もある。キリスト教関連の書物や映像作品がいくつも発見されるのだ。中には遠藤周作の名作「沈黙」の翻訳や映画のディスクもある。「沈黙」は江戸時代初期のキリシタン弾圧を題材に1966年に発表された小説で、1971年に篠田正浩監督により、2016年

にマーティン・スコセッシ監督により映画化されている。さらに1993年には松村禎三が台本と作曲を受け持ったオペラが初演されている。

日本のキリスト教徒は全人口の1%程度しかないが、朝鮮半島はもっと多い。韓国の歴代大統領にもキリスト教徒が幾人もいる。信者の割合は日本の10倍を越すと言われ、当然のことながら北朝鮮にも南北分断前からキリスト教徒がいたに違いない。しかし全体主義国家のもと、権力者が管理できない団体は弾圧されるのは必至。信者は地下教会で結ばれているという。きつと日本の「隠れキリシタン」や「潜伏キリシタン」に相当する信者の集団がいるに違いない。「沈黙」とのつながりはそこにある。

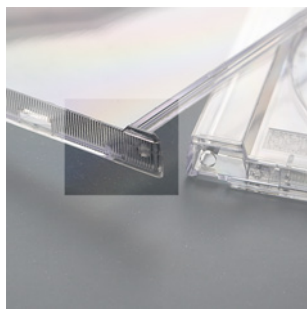
注目すべきなのは地下教会のシンボルマークであるうか十字架をあしらった円形のシールが何枚も見つかったこと。このデザインが「自由朝鮮」なる謎の団体のマークと酷似しているこ

と。自由朝鮮は金正恩独裁体制の打倒を訴え、臨時政府の樹立を宣言し米CIAとのつながりも噂されているが、実態は不明。

もしかしたら、謎の船は難破したのではなく、自由朝鮮が北朝鮮の体制批判をアピールする一つの手段として置いたのではないかとさえ思えてくる。今後の展開から目を離せない。



# ディスクのケース、こわれやすいですね



一部が壊れただけなのに全体がゴミになってしまいます。どうせゴミになるなら、細かくしてリサイクルしやすくしましょう。

新型ディスクケースは壊れたら一日直射日光に当てます。すると、ちょっと押すだけでリサイクルに向く細かな破片に分解します。



さすがはメイド・イン・ジャパン

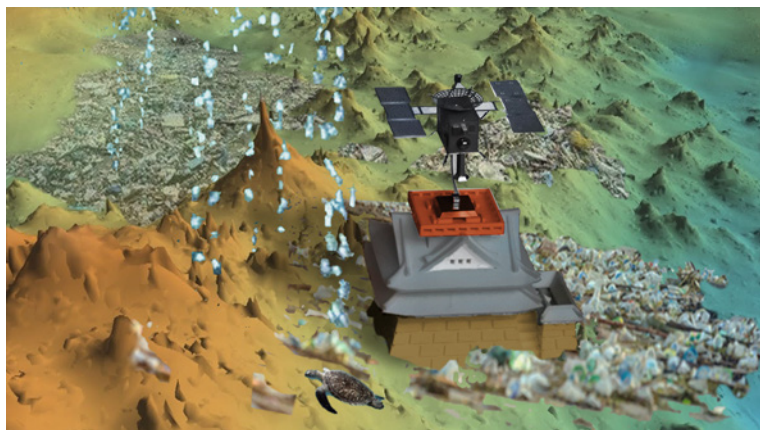


## はずきサプライ

# 探査機「はやぶさ2」の技術が海底にも

不要になったCDや破損したケースを含むプラスチックのゴミが地球環境に重大な悪影響を及ぼすのではないかと危惧されています。

オントモ燃処理では実態調査のための探査機を海底に設置し、プラスチックゴミの処理方法の開発に役立てます。



不要CD5枚で音楽ダウンロード券を差し上げます

当社では廃棄物の行方の追跡システムを完備しています

オントモグループ **オントモ燃処理** 株式会社

森友学園とは無関係です

有効期限 2019.4.1

# レコード軽術常備店



クラシック音楽を聴きながら

語らいと酒悦のひとつき

〒167-0054 杉並区松庵 3-38-3

ニューダイヤハイム B 1 南号

☎ 03-3334-4161 (日曜水曜休み)

## 広告募集

パロディ・本物問わず  
2D (紙) も 3D (立体) も  
楽しいものを送りだそう

まずはお見積もりを!!

原稿はネット受付も OK

家内工業

## 編集後記

思えば「レコード軽術」は平成時代ともに歩んできたと言えます。元年の89年7月にカラヤンが亡くなりました。それまでは年1度春の号を出すだけだったのですが、翌年春になるとカラヤンネタが「賞味期限切れ」してしまうので以後秋にも出すことにしたのです。

漢字プリンタもなく始めた手作り冊子でした。それから30年、製作技術はめざましく進歩しましたが、世相はどうでしょうか。バブルの頂点からこれほどまでに墜ちるとは、情けなくなります。

バックナンバーのハイライト、真面目なエッセイなどはこちらを。  
<http://record-keijutsu.music.coocan.jp>

レコード軽術 '19年春号（通巻第62号）

2019.4.1 第1刷発行

編集発行人 柳川誠介

〒195-0054 町田市三輪町 539-119

TEL (044) 989-8510

s\_yanagawa@jcom.home.ne.jp

印刷・製本 家内工業

